

家具転倒防止事業

について

浜松市では、予想される東海地震による住宅内の家具の転倒・散乱による被害を防止するため、家具転倒防止事業に取り組んでいます。

対象となる世帯は、お年寄りや身体の不自由な方の世帯です。対象世帯からの申請を受け、転倒防止用の器具取付け業者を市から派遣いたします。

転倒防止のための器具取付け作業代は市が負担し、転倒防止の器具代（下地材料費を含む。）は申請者の負担となります。

お年寄りや身体の不自由な方の世帯が対象です！

対象世帯

① 高齢者世帯

満65歳以上の人のみの世帯と満65歳以上の及び満18歳未満の人のみの世帯です。

※満65歳以上のとは、年度内に満65歳に達する人を含み、満18歳未満のとは、年度内に満18歳に達する人を含みます。以下同じ

② 障がいのある人の世帯

障がいのある人のみの世帯と障がいのある人及び満18歳未満の人のみの世帯です。

③ 満65歳以上の人、障がいのある人及び満18歳未満の人のみの世帯



障がいのある人とは

- ・身体障害者手帳の被交付者
- ・精神障害者保健福祉手帳の被交付者
- ・療育手帳の被交付者
- ・障害厚生年金・障害基礎年金の受給権者又はこれらと同等の人
- ・介護保険法の要介護者又は要支援者

※申請書に手帳・証書等のコピーを添付してください。（満65歳以上の人は不要です。）

固定対象の家具等

タンス・食器棚・冷蔵庫等の重い家具・家電製品等（5品以内）

※5品を超える取付け作業代は申請者の負担となります。

申請・お問い合わせは… 浜松市 危機管理課 ☎053-457-2537
中区 区振興課 ☎053-457-2210
(郵送の場合・☎430-8652 浜松市中区元城町103-2 浜松市 危機管理課)
※申請はお近くの協働センターでも受付しています。

平成25年6月27日に「静岡県第4次地震被害想定」が公表されました

わが身を守ろう 中区

中区版避難行動計画（平成25年11月情報更新版）

想定は新しい情報により修正される場合がありますので、今後も最新情報に注意してください

浜松市では、区ごとの災害特性や避難のポイントをまとめた啓発冊子を市民委員の皆さんと一緒に策定し、平成25年4月に「区版避難行動計画（保存版）」として、全世帯に配布いたしました。今回は、静岡県から第4次地震被害想定が公表されたことなどを受け、中区版避難行動計画（保存版）のうち、下記のページに関する最新情報をお届けいたします。この機会に、家族防災会議を開いて、お住まいの地域に想定されている被害と必要な対策について話し合ってください。



【地震・津波】

保存版6ページ関連

住んでいる場所の危険性を知る

- ①静岡県第4次地震被害想定による推定震度、推定液状化危険度（最大）
- ②静岡県第4次地震被害想定による津波浸水深図（最大）

【風水害】

保存版10ページ関連

住んでいる場所の危険性を知る

- ②天竜川のはん濫による浸水想定（特に広範囲に長時間続く大雨に注意）

※このチラシを中面で切り取り、直接冊子に貼り付けることも可能です

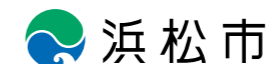


平成25年4月に全戸配布した「区版避難行動計画（保存版）」は、浜松市のホームページにて閲覧することができます。また、災害の基礎知識など、より詳しい情報を加えた「区版避難行動計画（詳細版）」についても掲載しています。ぜひ、ご覧ください！

浜松市 区版避難行動計画 検索

発行／平成25年11月

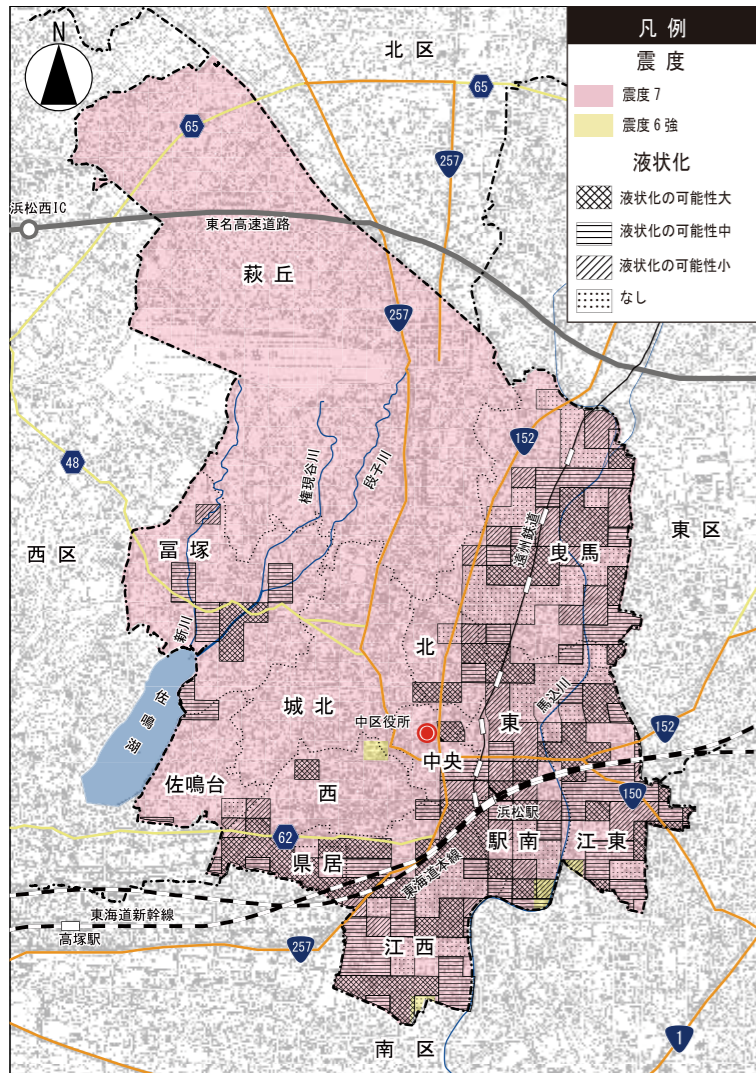
浜松市中区区振興課 ☎430-8652 浜松市中区元城町103番地の2 ☎053-457-2210
浜松市危機管理課 ☎430-8652 浜松市中区元城町103番地の2 ☎053-457-2537



住んでいる場所の危険性を知る

① 静岡県第4次地震被害想定による推定震度、推定液状化危険度（最大）

（平成25年6月）



震度のイメージ

震度7

耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる



震度6強

固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる



震度6弱

外壁や窓ガラスが壊れ、ドアが開かなくなることがある



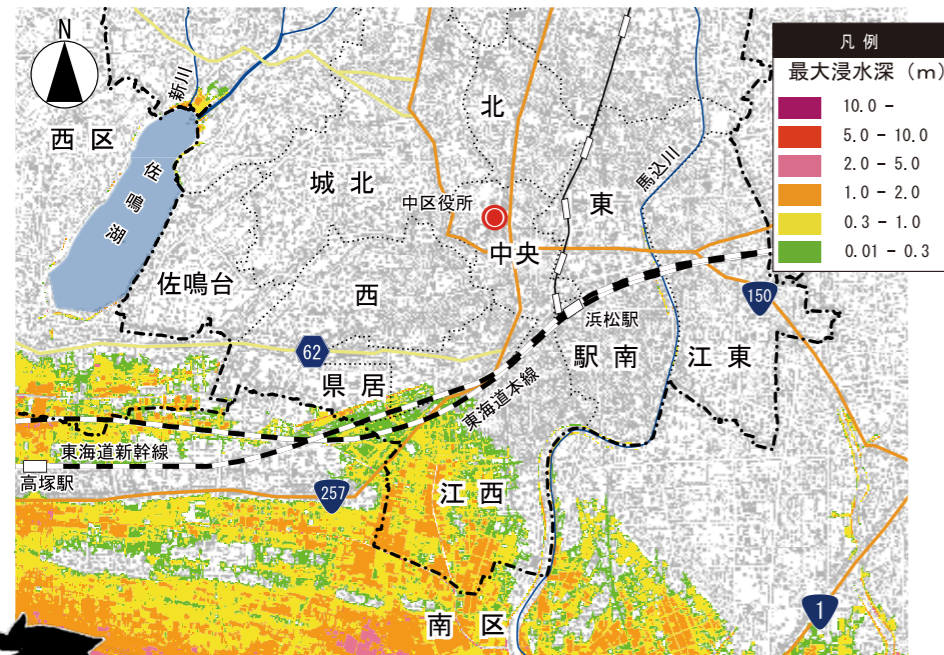
液状化のイメージ

道路などから砂や泥が噴き出して地盤が傾き、通行できなくなる、上下水道・ガスが寸断される、建物が傾くなどのおそれがある



② 静岡県第4次地震被害想定による津波浸水深図（最大）

（平成25年6月）



静岡県第4次地震被害想定による津波想定概要

- ・第4次地震被害想定（マグニチュード9.0クラス）を推計したものであるが、発生頻度は極めて低い。
- ・中区では、江西地区、駅南地区、県居地区、西地区、佐鳴台地区、富塚地区の一部で浸水する可能性が想定される。

想定にとらわれず、すぐに少しでも高い所へ避難！

住んでいる場所の危険性を知る

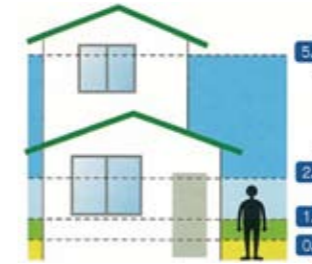
① 馬込川のはん濫による浸水想定（特に集中豪雨に注意）

馬込川下流部の駅南、江西地区にお住まいの人は特に注意してください。

近年は集中豪雨が頻発しており、馬込川のような中小河川にはん濫の危険性が高まっています。



注意：この図は馬込川が大雨によって増水し、はん濫した場合に想定される浸水する範囲と深さを表しています。色がついていない場所でも雨の降り方によっては、浸水する可能性があるため注意が必要です。



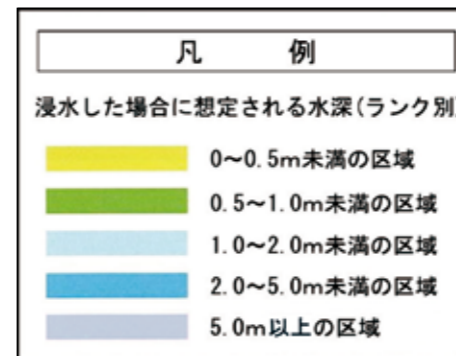
出典：浜松市洪水ハザードマップ（平成19年）



② 天竜川のはん濫による浸水想定（特に広範囲に長時間続く大雨に注意）

国道152号より東側、および区の南部にお住まいの人は特に注意してください。

近年、天竜川は、はん濫していませんが、ひとたびはん濫すると大きな被害につながります。



注意：この図は天竜川の流域全体におおよそ150年に1度程度の大雨が降って、川が増水し堤防が決壊した場合に想定される浸水の範囲と深さを示しています。色がついていない場所でも雨の降り方によっては浸水する可能性があるため注意が必要です。

出典：天竜川水系天竜川（下流）浸水想定区域図（国土交通省 浜松河川国道事務所 平成24年12月）

